

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月24日更新

事務事業名		合志市まちづくり団体等設立支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	政策部	課長名	大茂 竜二
	施策	14	市民参画によるまちづくりの推進			所属課	企画課	担当者名	加藤 大蔵
	施策の柱	41	地域づくり(まちづくり)人材の育成			所属班	企画広報班	(内線)	1254
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 13	事業連番 11643	根拠法令	成果優先度評価結果 : ② コスト削減優先度評価結果 : ①	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 27 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	地域づくり団体の設立を支援する事業で、市内を主に活動拠点とし、まちづくり活動を開始しようとする、構成員の過半数が市内に在住または勤務する5人以上で構成される新規団体に対し、設立に必要な経費を、1団体あたり10万円を上限として補助する事業。
【業務の流れ】	①補助金交付申請書受理 ②審査及び決定 ③補助金交付決定通知 ④補助金交付請求書受理 ⑤補助金交付事務 ⑥実績報告書受理 ⑦内容審査及び残務事務
【主な予算費目】	3団体の設立を想定し30万円とした。
【意見や要望】	住民からは、ボランティアに参加したいがきっかけや仕方がわからない。また、活動や団体を結成するためには資金面で難しいとの意見がある。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分: 新規
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	まちづくり活動を開始しようとする新規団体へ活動資金の補助を行う。	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		引き続き、①補助金交付申請書受理 ②審査及び決定 ③補助金交付決定通知 ④補助金交付請求書受理 ⑤補助金交付事務 ⑥実績報告書受理 ⑦内容審査及び残務事務 の流れで事務を行う。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 団体	予算の主な増減の理由
→ ア: 申請のあった団体数	→ イ: 団体	特になし
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) 人
		→ ア: 人口
		→ イ: 人口
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	地域づくり団体を結成できる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) 団体
		→ ア: 補助団体数
		→ イ: 補助団体数
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
平成27年度の実績から平成28年度の目標値は3団体と設定した。		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込
① 活動指標	ア 団体				3	3	3	3	3	3
	イ 団体									
② 対象指標	ア 人				60,008	60,008	60,100	60,900	61,500	62,000
	イ 人									
③ 成果指標	ア 団体				3	3	3	3	3	3
	イ 団体									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円			300	300	300	300	300	300
	(A) 事業費計	千円			300	300	300	300	300	300
人件費	(A)のうち指定経費	千円			0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人			2	2	2	2	2	2
延べ業務時間	(B)人件費計	千円			398	445	398	398	398	398
	トータルコスト(A)+(B)	千円			698	745	698	698	698	698

事務事業名	合志市まちづくり団体等設立支援事業	所属部	政策部	所属課	企画課
-------	-------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 当初予算に対し見込み通りの申請があり、申請団体全てに補助金を交付したため目標は達成した。
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 平成27年度の申請団体は全て、地域福祉関係の団体であり、今後も介護福祉制度の改正に伴い地域福祉の充実が求められるため達成の見込みはある。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 介護福祉制度の改正に伴い地域福祉の充実が求められるため地域福祉団体の設立と共に地域福祉団体からの申請が増えることが予想されるため成果工場の余地はある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 地域ボランティア団体の設立支援であり、補助を行う事業であるため統廃合・連携の可能性はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 地域ボランティア団体の設立支援事業であり、上限額を設定した補助事業であるため、事業費の削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の人員で行っているため人件費の削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 地域ボランティア団体の設立支援であり、全市民が対象であるため受益機会・費用負担は適正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 地域ボランティア団体の設立支援であるため、役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

<p>地域ボランティア団体を増やすことを目的として始めた事業であるが、平成27年度は、ちょうど介護保険制度の改正により、地域福祉団体の設立があり目標達成となった。今後も、地域福祉団体の設立の見込みはあるものの、反面、地域福祉関係以外の地域ボランティア団体の設立のための仕掛けが必要である。</p>
--

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>地域ボランティア団体を増やすことを目的として始めた事業であるが、平成27年度は、ちょうど介護保険制度の改正により、地域福祉団体の設立があり目標達成となった。今後も、地域福祉団体の設立の見込みはあるものの、反面、地域福祉関係以外の地域ボランティア団体の設立のための仕掛けが必要である。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <p>設立支援ということではいずれ頭打ちになると考える。今後は、ボランティア育成の方法を考える必要がある。</p>																						